(別紙)

成果の説明書

(氏名) 山崎 薫里	(学部) 経済学部
1 重要事項	
1-1. 研究	
● 研究発表 Insertion of maps into bicontinuous lattices, 山崎薫里, 2016.12.8, 2016 年度ジェネラルトポロジーシンポジウム, 筑波大学. 内容:古典的内挿定理における終域を両連続束として設定し,いくつかの類似する結果が得られることを示した. また,発表した結果を, 学術論文としてまとめた.	
1-2. 教育	
● 担当授業:「経済数学特講」「微積分 I, II」「線形代数概論」 基礎数学等の科目, または, 高校のカリキュラムからの接続を意識した授業展開を行った. また, 一部の科目では, 学生のレポートを「模範解答」として紹介する試みを取り入れ, 受講学生のやる気を引き出す工夫をした.	
● 担当ゼミ:ゼミ所属の4年生全員が卒業論文を提出できた.	
● 担当授業以外:数学関連の授業内容, および, 他大学大学院の入試過去問の質問に答えた.	
1-3. 社会貢献	
● 出前授業:「経済学・経営学の問題に数学を使ってみよう, 模擬授業, 宇都宮南高等学校1年生, 2016年10月27日.	
2 その他の事項	
3 次年度以降の計画・抱負	
3-1. 研究 特別な半順序集合を終域とする内挿理論において, 先行研究の整理及び条件の改良を試みたい.	
3-2. 教育 「経済数学特講」は旧カリキュラムには無かった数学の上位科目にあたるため, これまで担当した2年間の学生の反応をもとに, 授業内容の精査を行いたい.	